

2021年3月31日

## 2020年度「多摩地域市民活動公募助成」助成事業実施報告書

団体名 青梅精神保健福祉家族会ほっとスマイル

代表者・役職名 氏名 遠藤 美代子

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

精神保健福祉の理解向上に向けた地域啓発活動及びピアサポート活動

### 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

青梅市には精神障害者の家族会が長きに渡り存在しませんでした。近隣地域には家族会があり家族は近隣の家族会を頼りにするという状況でした。青梅市内にも家族会が欲しいという要望が高まり、青梅市障害者自立支援協議会の場で家族支援部会を立ち上げ1年間の準備期間を経てH25年12月青梅精神保健福祉家族会ほっとスマイルが結成されました。

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

精神疾患、メンタルヘルスの問題は今や限定された病者や家族の問題ではなく、広く一般市民にも共通した問題として認識する必要があります。そして地域に向けた啓発活動が精神障害者及びその家族に向けた支援の強化にもつながります。そのためにも地域における啓発活動と当事者、家族がピアの立場で自主性やサポート力を身につけていく事も同時に大切な課題となっています。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

#### 1. 精神保健福祉に関する講演会・学習会の実施。

##### ○ 講演会 3~4回を予定していたがコロナのため2回実施

① 11月 行政の精神保健福祉活動の実際と連携 (市役所・障害福祉課 保健師)

② 12月 地域権利擁護事業について (社会福祉協議会)

※ 公的な職員のため謝金の支払いはなし。

##### ○ 学習会 (話題提供)

① 精神障害者の居住支援について(グループホーム編) GH関係者

② 精神障害者の訪問看護について 訪問看護ステーション関係者

③ 自分の障害とどう向き合うか (当事者の立場で) 当事者の方

④ 当事者との関わりで、家族として思うこと (家族の立場で) 家族の方

※ 話題提供者の方々にはそれぞれ謝金を渡す。

##### ○ 家族による精神保健福祉相談会 (10回予定していたがコロナのため8回実施)

市の広報に掲載を続けているが、徐々に相談者の数が増えている。

1回の開催に5名までの定員としているがそれ以上の相談申し込みがあり、5名で打ち切り

翌月に回すなどの対応をしています。相談内容によっては継続、または公的な支援機関と連携し相談支援をつなぐようにしています。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの「効果」 300文字程度まで

地域啓発活動や当事者・家族の知識向上・支援機関との連携を目的とした講演会・学習会においては市役所や地域の支援機関、一般市民など幅広い参加が得られ精神保健福祉の問題に対する連携や関心を広げることができています。家族相談会は潜在的な当事者・家族とつながったり、役所等からも相談がもちかけられたり、家族会の紹介につながったりで家族会活動に対する認知、必要性が広がっていると思われます。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

行政に対する働きかけを継続し、社会資源の一つとして家族会の存在の必要性を認識してもらおうということがとても必要と思っています。

精神保健福祉の支援システムの一つとして家族会機能を位置付け、家族会が継続的に安定して機能できるようにその財源保障や家族会の育成や運営に対する公的支援の必要性を強く感じます。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

# 相談してみませんか？

困っていること 悩んでいること 心配なこと…

お一人で ご家族だけで 抱え込まず、一緒に考えましょう！

【開催予定】

7月22日(水) 9月24日(木) 10月22日(木) 11月26日(木)

1月28日(木) 2月25日(木) 3月25日(木)

於：青梅市福祉センター 13:30～16:00

※予約制です。一度お電話ください。

## 会員募集中!

ご家族も当事者の方も大歓迎!

つながりましょう!!

定例会・おしゃべり会・講演会等で  
情報交換、悩み相談、近況報告  
一緒に学び交流し支えあいましょう



ほっと😊スマイルは精神障がい者の家族会です。

連絡先

遠藤:080-5192-2270

中住:090-7181-9856

各位様

令和3年3月18日  
青梅精神家族会“ほっと😊スマイル”  
世話人 一同

青梅精神家族会“ほっと😊スマイル”  
3月 学習会のお知らせ



長いコロナ禍の中での生活が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。国の緊急事態宣言が出されてから家族会の新年会、2月の学習会はお休みとしておりましたが、3月21日に緊急事態宣言が解除の予定となりましたので、急きよではありませんが3月の例会を以下のように行いたいと思います。緊急事態宣言は解除されますが、安心できる状況ではありませんので、感染防止には十分気をつけながらも、久しぶりに例会を通して皆様方と近況などを語り合い事ができればと思っております。決して無理はしなくてよいですので集まれる方だけでも集まりお互いの状況を共有できればと思っております。(密を避けるため部屋は広くとってあります。また消毒、マスクも用意していますがマスク着用でご来所ください。)

日時：3年3月27日(土) 午後1:00～3:00

場所： 青梅市福祉センター  
第1・2集会室

(市役所の道をはさんで向かいの建物)

内容： 話題提供 (家族の立場で)

「当事者との関わりで、家族として  
思うこと」 土方 佳子 氏

情報の共有や、お互いの近況を語り合い、困っている事などあれば皆で共有し元気を回復したりしましょう。

連絡先：090-7181-9856 世話人：中住

この活動は「真如苑助成事業」の支援を受けています